



334複合地区スローガン  
まごころと愛の奉仕  
Serve with Sincerity and Love

334-B地区スローガン  
「元気一番」明るい笑顔で  
We Serve

岐阜西ライオンズクラブスローガン  
さらなる発展を目指して、  
歴史ある奉仕の精神を高めよう

2014年 11月 第二例会 786回  
11月25日(火) 於 一宮西病院 12:15～

**例会プログラム**

第786回 健康例会			
1 開会ゴング	司会	L.伊藤	藤部
2 国歌並びにライオンズヒムの歌斉唱	会長	L.乙部	
3 ゲスト及びビジターの紹介		L.伊藤	藤部
4 慶祝行事(結婚祝)		L.乙部	
5 会長挨拶		L.乙部	
6 会則変更について	会員委員長	L.水田	
7 「大腸癌について」			
一宮西病院 消化器内科 副部長 大橋憲嗣様			
< 食 事 >			
8 幹事報告		L.井ノ浦	
9 各委員会報告			
10 テールツイスター登場		L.杉野	
11 出席報告	出席大会委員	L.熊澤	
12 会計報告	前々々会計	L.森口	
13 閉会ゴング		L.乙部	

**会長・幹事報告**

第786回 幹事報告	
1. ライオンズクラブ国際協会334複合地区 第61回年次大会事務局が開局されました。	
【住 所】〒450-0002	
名古屋市千種区名駅3-22-8 大東海ビル609	
TEL 052-589-0155	
FAX 052-589-0150	
E-mail: 61taikai@lc334a.gr.jp	
9:00～17:00(月～金)	
2. 広島土砂災害の被災者支援について、第1回臨時ガバナー協議会で『複合地区緊急援助資金より(二人目以降の家族会員を除く)会員数×200円を拠出する』なお、会員数は9月末現在の会員数とする。と、決定致しました。	
3. 11月20日(木)岐阜市立鶉小学校に於いて、薬物乱用防止教室を開催し、第二副会長L.志智、ライオンズクエスト委員長L.岩田、講師L.追立、PR委員L.久世、の4名が参加しました。	
4. 11月21日(金)岐阜市立境川中学校に於いて、薬物乱用防止教室を開催し、会長L.乙部、第二副会長L.志智、ライオンズクエスト委員長L.岩田、講師L.山本の4名が参加しました。	
5. 11月28日(金)市内8LC親善ゴルフ大会が開催され、L.井ノ浦、L.乙部、L.河野、L.後藤、L.棚橋(孝)、L.中島、L.長谷部、L.日比野(憲)、L.廣瀬(哲)、L.水田、L.森口(五十音順) 以上11名が参加致します。	

**会計報告**

ドネーション	10人	金額	55,000円
ファイン	3人	金額	9,000円
Boxファイン		金額	円
合計	13人	金額	64,000円

**出席報告**

会員数	96人
出席数	90人
出席率	93.5%

**次回例会案内**

日 時: 12月9日(火)12:15から  
場 所: ホテルグランヴェール岐山  
例会名: 通常例会

**慶祝行事**

結婚祝 3日 L.武藤 寛治 9日 L.大橋 良広  
11日 L.杉野正次郎 12日 L.河合寛治  
20日 L.水田 誠 23日 L.広瀬 真人  
27日 L.伊藤 正樹

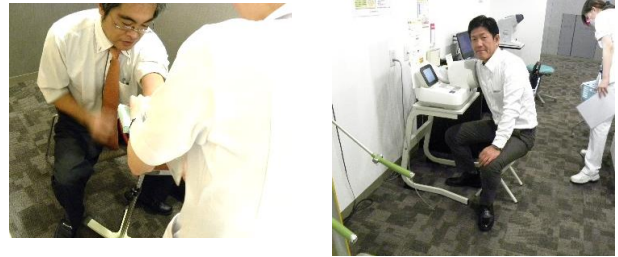
## 会長挨拶

### 会長挨拶



本日は健康例会という事で、一宮西病院の消化器内科の副部長の大橋先生から大腸がんについてのご講演です。健康について改めて考えて頂く機会として頂ければ嬉しいです。

### 健康診断



健康例会前の健診風景です。会員皆様ご多忙の中真剣な姿で健診を受けて見えました。結果はお楽しみに!!皆様いつまでもお元気で奉仕しましょう。

## 特別記事

### 健康例会

一宮西病院 消化器内科 副部長 大橋 憲嗣 様

#### 「大腸癌について」

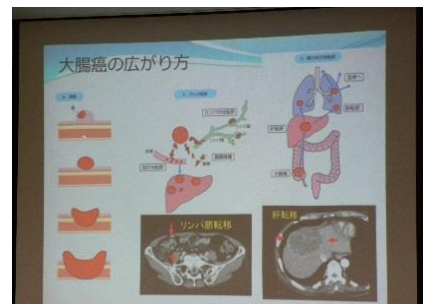
概略と内科的健診の意義、治療の面をお話しさせていただきます。

小腸で栄養をほとんど吸収します。消化器系の構造はどれもほとんど同じで筋肉の層の上に粘膜。胃が厚さ8mmに比べ、腸は4mmしかありません。大腸癌の死亡率は高く、女性では1位。男性では4位。症状として、大腸の壁に痛みの神経があるわけではないので、痛みで発症することはありません。痛みがあるということは大腸の後ろの神経をかんでいるので、進行している可能性がある。大腸のどこで癌が発症するかによって症状が変わってきます。おしり近くですと、一番多いのは腸閉塞。上の方ですと、中でこすれて血がでるため、貧血。早期発見が難しい癌です。胃のポリープはとらなくていいが、大腸のポリープは取った方がいいというのは、癌になる可能性が高いからです。5mm以上はとった方がいい。少なくとも1cm以上あれば、とっておくと将来のためには安全です。腸は4mmしかないなので、筋肉まで癌がいくと内視鏡ではとれないので、外科的手術が必要になります。これが進行癌です。癌は自らも壊れながら、秩序なく広がっていきます。大腸癌で一番多いのは肝転移。リンパ節。肝臓から肺へ。癌細胞が血流に乗って飛んで進んで行きます。遠隔転移は生存率が2割程度。

早期胃癌は内視鏡でとれますので、健診をしっかり受けて頂いて、早期治療を勧めます。毎年1回でも十分。ですが、大腸カメラはなかなか毎年受ける方が少ないです。

外科的手術の方法は、今までは3回手術をしなければならなかったのですが、内視鏡でチタン製の形状記憶合金ステントを入れることで、腸閉塞が改善され、1回の手術で済むようになりました。合併症はいろいろありますが、2~3回手術するよりは、費用も安く済み、患者さんに喜ばれています。

便潜血検査が陽性の場合、3割の方はポリープがあります。その中で陽性的中率は2%で、陰性であれば進行癌の可能性は低い。陽性の中で大腸の内視鏡受ける人がおよそ50%、癌と診断された40%の方は実は昨年便潜血陽性であったというデータもあります。安全の為に、大腸内視鏡検査を受けていただく方がいいです。





結婚祝



- 3日 L.武藤 寛治    9日 L.大橋 良広
- 11日 L.杉野正次郎    12日 L.河合寛治
- 20日 L.水田 誠    23日 L.広瀬 真人
- 27日 L.伊藤 正樹

皆様おめでとございました。

委員会報告

薬物乱用防止教室開催

ライオンズクエスト委員長 L.岩田直美



11月20日(木)岐阜市立鶉小学校に於いて、薬物乱用防止教室を開催し、第二副会長L.志智、ライオンズクエスト委員長L.岩田、講師L.追立、PR委員L.久世、の4名が参加しました。

6年生4クラス約130名の参加者で教室が埋め尽くされました。

薬物中毒になると、普通の人簡単に描ける○が描けなくなること、危険ドラッグとして売られている薬物は、質の悪い薬草に質の悪い薬物をふきかけて作ったもので、大変危険で悪意に満ちたものであること、どんな断り方、逃げ方がいいのかなど、子どもたちにわかりやすく具体的に講師からお話がありました。

薬物・危険ドラッグは「ダメ、ゼッタイ！！」という合い言葉で教室が終了しました。



境川中学校全校生徒890



11月21日(金)岐阜市立境川中学校に於いて薬物乱用防止教室を開催しました。全校生徒890名を対象。「ドラッグ勧誘のテクニック！その手口と対応策」DVDを20分鑑賞後、生徒会3名によるロールプレイングを実施しました。代表的な薬物勧誘の手口をシュミレーションし、生徒に感想を聞きながら紹介。「薬物は危険！」と分かっている、つい手を出してしまう状況を再確認し、その場を去る、断固として断るなど、生徒が主体的に考える内容となりました。



認定講師メンバー



生徒会のロールプレイングで薬物勧誘に対する対処法を学ぶ



薬物・危険ドラッグは「ダメ、ゼッタイ！！」

生徒代表よりお礼の言葉を頂きました。